

2024年度

坪生 1 号線・6－1

福山市 坪生町 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=60. 8m 道路幅員 W=5. 0m Coブロック積工 L=42m (A=62m3) 側溝工 L=43m 集水枥工 N=2箇所 現場打ち水路工 L=42m 路側防護柵工 L=48m 転落防止柵工 L=12m	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路改良工事（坪生1号線・6－1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 現場代理人の常駐義務の緩和

- 現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。
- （※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次のアからエのいずれかの条件に該当する場合です。
- （必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）
- ア 現場作業着手前までの期間
 - イ 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間
 - ウ 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
 - エ 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいます。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：中国電力ネットワーク株式会社
- ・協議内容：工事に支障となる電柱移設について

第2節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に必要があれば試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

- ・本工事では、土砂購入を見込んでいる。
- ・当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- ・上記により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。
- ・使用する処理土がセメント及びセメント系固固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第8節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第9節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

第3節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う週休2日モデル工事である。なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、4～16に規定する義務を負わない。
- 2 このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 月単位の週休2日 対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、4週8休（28分の8の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では4週8休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。
 - (2) 通期の週休2日 対象期間内において現場閉所率が4週8休以上の水準の状態をいう。
 - (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (5) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 3 受注者は、契約締結後速やかに週休2日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。
- 4 受注者は、週休2日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 週休2日モデル工事において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

11 土木工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価の補正係数及び土木工事標準単価の補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を月単位で達成した場合に限り、経費の補正を行うものとする。

(1) 月単位の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.04
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.03（港湾工事を除く。）
エ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
オ 現場管理費	1.05（港湾工事を除く。）
カ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

(2) 通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.03

12 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

13 農林工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価及び標準単価の補正係数を用いるものとする。

(1) 土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.05

(2) 治山林道必携適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.05
イ 機械経費（賃料）	1.04
ウ 共通仮設費	1.04
エ 現場管理費	1.06

14 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、

電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

- 15 4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

- 16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
鉄筋工		1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
砂基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
組立マンホール設置工		1.02	1.03
小型マンホール工		1.00	1.01
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.01
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.02

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 4週8休以上
底面工	1.03
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.04
足場工	1.02
鉄筋工	1.04
吊鉄筋工	1.04
型枠工	1.03
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.04
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.04
止水板工	1.04
上蓋工	1.04
伸縮目地工	1.02
係船柱取付	1.04
防舷材取付	1.04
車止・縁金物取付	1.04
係船柱撤去	1.04
防舷材撤去	1.04
車止撤去	1.04
電気防食取付	1.04
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.04
防砂目地板取付工（水中施工）	1.03
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.03
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.03
ペトロラタム被覆	1.04
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.04
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.04
かき落とし工	1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.03
汚濁防止枠設置・撤去	1.02
灯浮標設置・撤去	1.03
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.04
異形ブロック製作型枠工	1.04
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.04
異形ブロック製作給熱養生	1.03

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
軟弱地盤処理工		1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.05
鉄筋工（ガス圧接）		1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
軟弱地盤処理工		1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期 4 週 8 休以上	月単位 4 週 8 休以上
区画線工		1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.02
排水構造物工		1.02
コンクリートブロック積工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
鋼橋塗装工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.05
排水構造物工		1.05
コンクリートブロック積工		1.05
構造物とりこわし工	機械	1.04
	人力	1.05

① 土木工事及び農林工事

ご協力をお願いします	
週休2日モデル工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課
	電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
	電話 000-000-0000

② 建築工事

**週休2日
モデル工事**

(A3サイズ以上)

③ 共通

週休2日モデル工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(A3サイズ以上)

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-06.06.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
表土鋤取り 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK23040001 00 単第0 -0002 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010301レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			SPK23040004 00 単第0 -0003 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK23040005 00 単第0 -0004 表
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	40	m3			SPK23040005 00 単第0 -0005 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】		m2			Y1E01010701レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	10	m2			SPK23040025 00 単第0 -0006 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)	20	m3			SPK23040002 00 【表土】 単第0 -0007 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 表土	20	m3			T9003 00
購入土工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	40	m3			SPK23040002 00 【処理土】 単第0 -0008 表
購入土		m3			Y1E01011003レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処理土 地山					F0000000001 00
	40	m3			
石・ブロック積(張)工					Y1E0107 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010701 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01070102レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	40	m3			単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01070103レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	30	m3			単第0 -0010 表
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 レベル3
	1	式			
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】					Y1E01070301レベル4
		m			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号基礎工					V0001 00
	41	m			単第0 -0011 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	62	m2			SDT00039 00
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			単第0 -0013 表
					Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	9	m3			SPK23040045 00
					単第0 -0014 表
天端コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070313レベル4
1号天端コンクリート	42	m			V0002 00
					単第0 -0015 表
支柱基礎	24	箇所			V0006 00
					単第0 -0017 表
小口止コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070314レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
2号小口止工					V0003 00
	1	箇所			単第0 -0019 表
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	20	m3			単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01090103レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	20	m3			単第0 -0022 表
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】					Y1E01090301レベル4
		m			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
PU3-B300-H300 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	43	m			SDT00013 00 単第0 -0023 表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
Co蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	12	枚			SDT00017 00 単第0 -0024 表
Gr蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0025 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水桝 【集水桝・街渠桝種類,Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502レベル4
2号集水桝 500×500×550	2	箇所			V0005 00 単第0 -0026 表
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3
現場打水路 【内幅,内高,Co規格】		m			Y1E01090701レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
L1-B300-H300(A)					V0004 00
	42	m			単第0 -0029 表
防護柵工					Y1E0208 レベル2
	1	式			
路側防護柵工					Y1E020801 レベル3
	1	式			
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】					Y1E02080101レベル4
		m			
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m以上100m未満					SS000123 00
	48	m			単第0 -0033 表
防止柵工					Y1E020803 レベル3
	1	式			
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】					Y1E02080305レベル4
		m			
転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m未満					SS000147 00
	12	m			単第0 -0034 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00031 00 単第0 -0035 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	65	m2			SPK23040305 00 単第0 -0036 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
Co殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0037 表
As殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0038 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	6	t			T9005 00
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	8	t			T9006 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	223	m2			SPK23040234 00 単第0 -0039 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	223	m2			SPK23040241 00 単第0 -0040 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	24	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊＊共通仮設費計＊＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0014

[illegible]

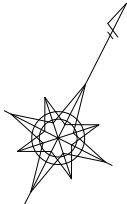
平面図

S=1:500

工事延長 L=60.8m

工事起点

工事終点



IP	1
LA	71-26.32
R	3.300
TL	4.967
CL	6.878
SL	1.282

IP	2
LA	81-30.19
R	3.500
TL	4.089
CL	7.778
SL	1.792

IP	3
LA	10-25.20
R	100.000
TL	9.190
CL	19.190
SL	0.475

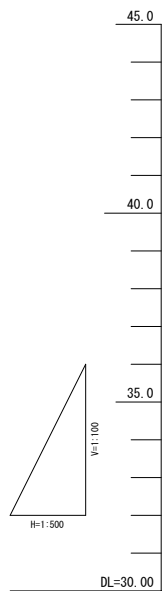
IP	4
LA	20-20.40
R	60.000
TL	10.596
CL	20.878
SL	0.302

IP	5
LA	26-12.54
R	80.000
TL	12.471
CL	26.399
SL	1.985

IP	6
LA	14-14.32
R	80.000
TL	8.989
CL	19.898
SL	0.882

工事名	道路改良工事（坪生1号線・6-1）		
図面名	平面図		
作成年月日	2022年（令和3年）3月		
縮尺	S=1:500	図面番号	2 / 8
会社名	I&I 技工調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

V=1 : 100
H=1 : 500

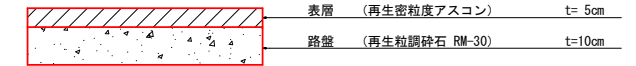


工事名	道路改良工事（坪生1号線・6-1）		
図面名	縦断面図		
作成年月日	2022年（令和3年）3月		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3 / 8
会社名	株式会社 環境技術調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

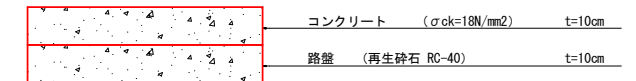
S=1 : 50

S=1:10

車道舗装



取付道路舗装

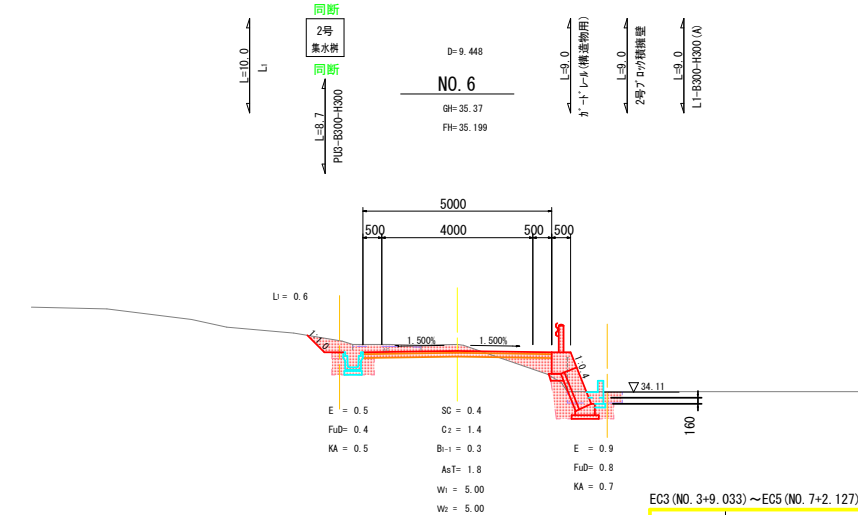
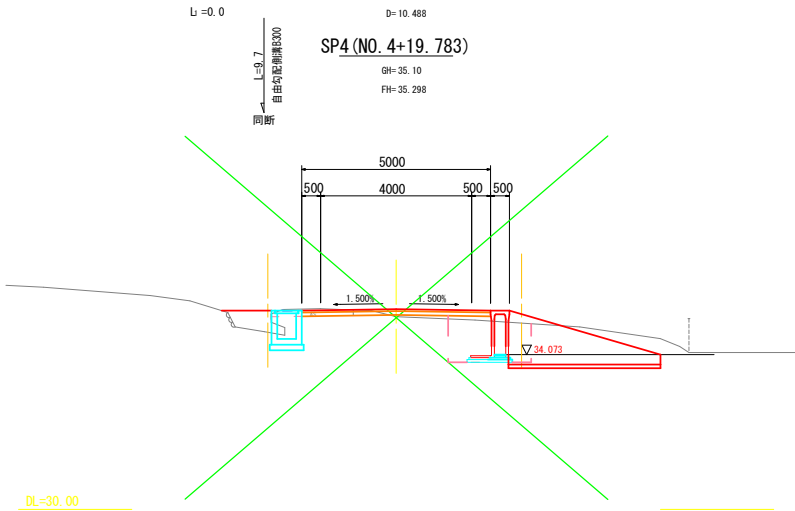
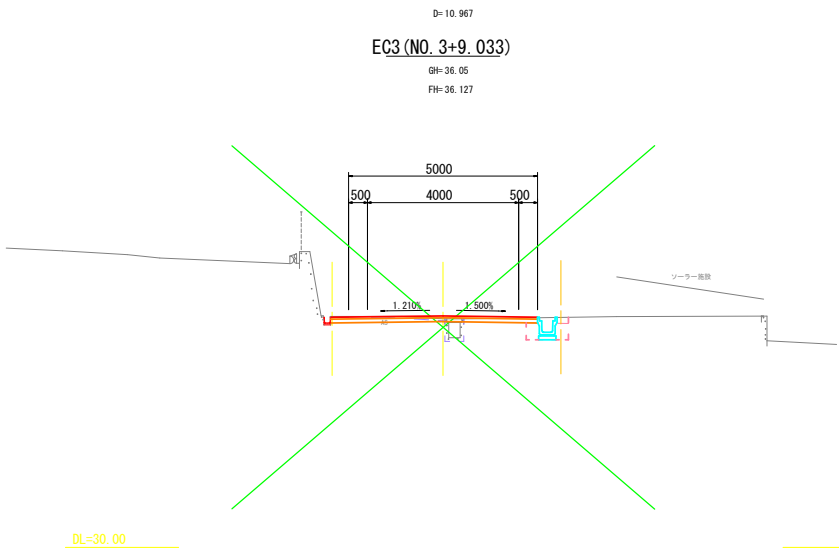
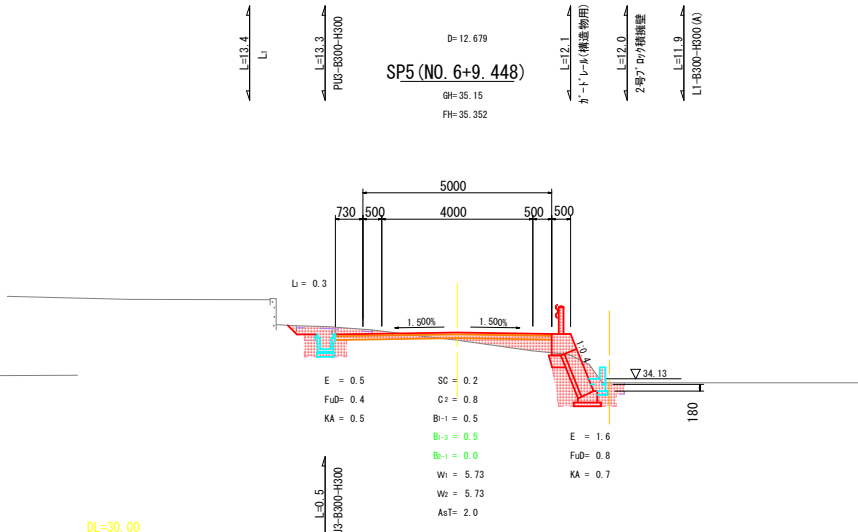
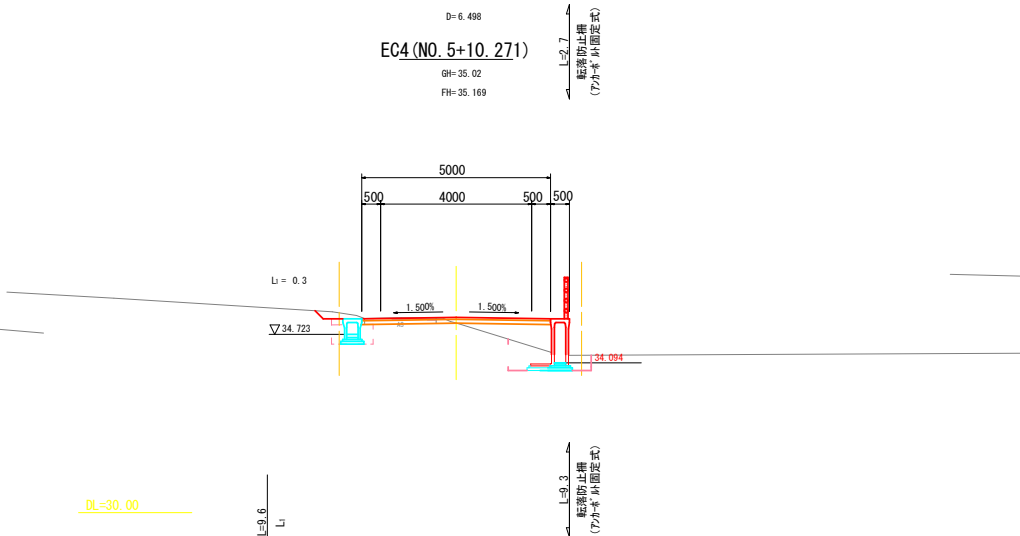
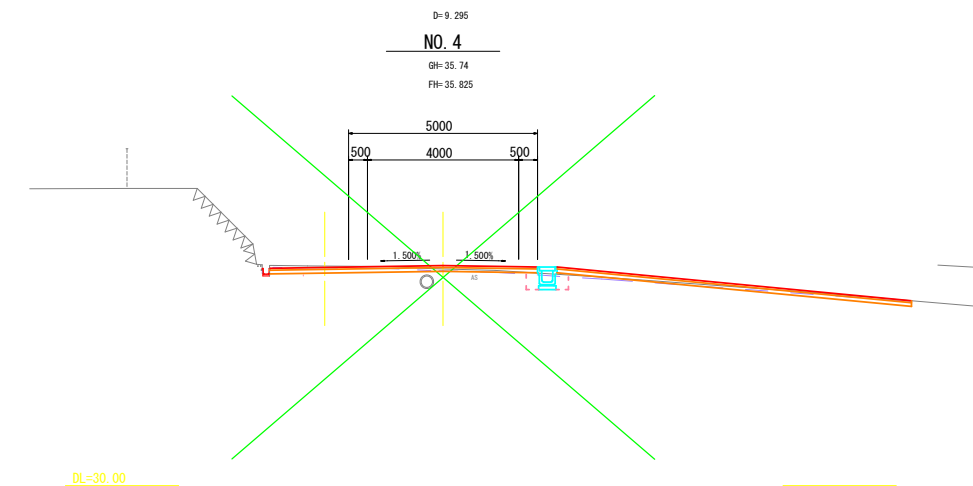
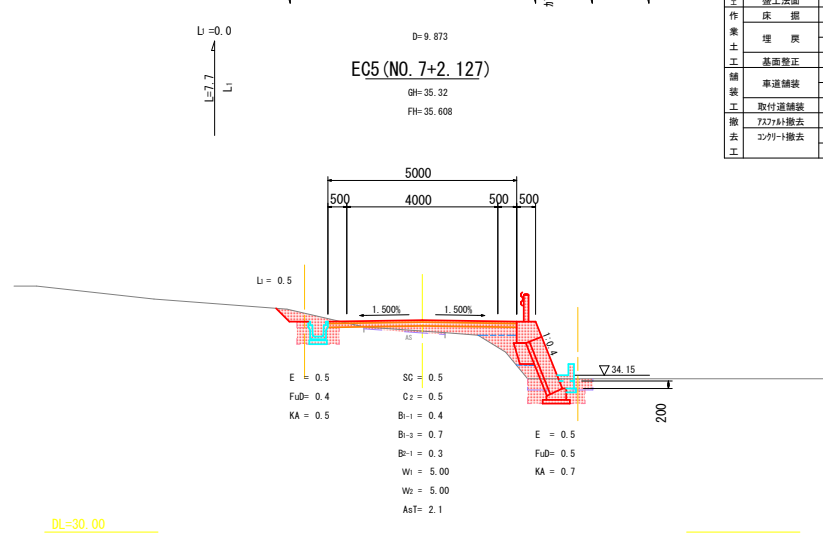
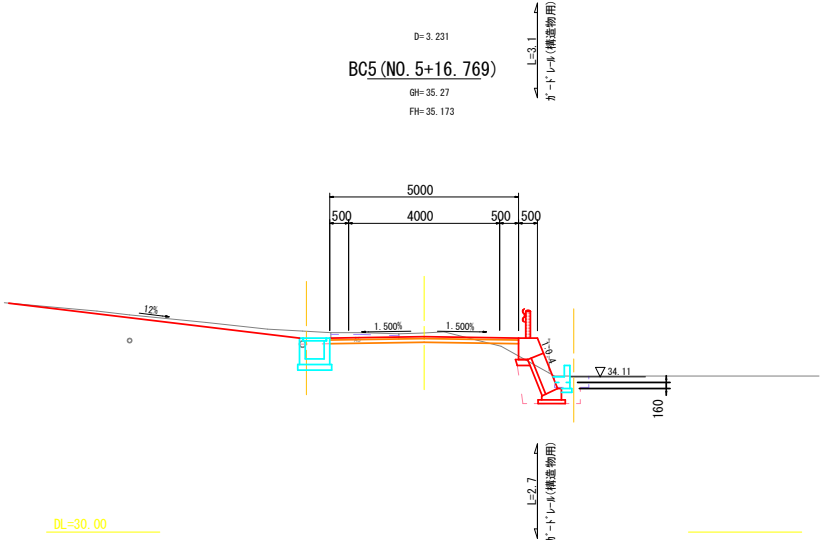
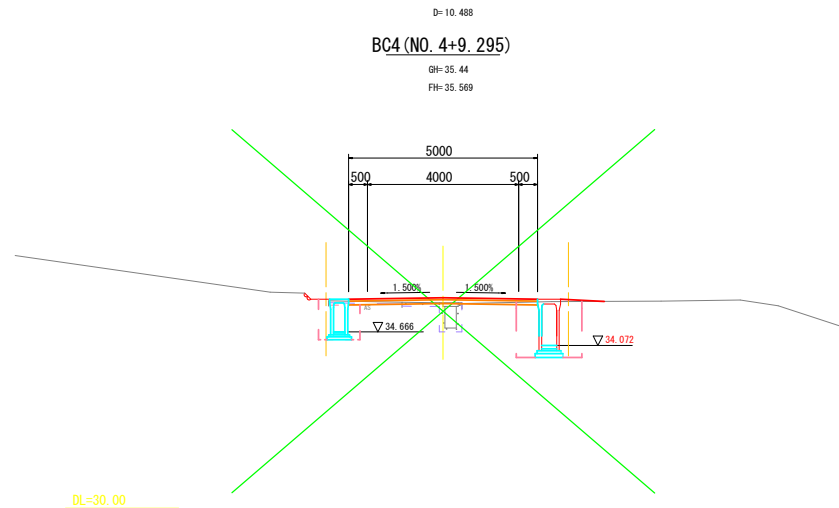


N0. 9+15附近

工事名	道路改良工事（坪生1号線・6-1）		
図面名	標準横断面図		
作成年月日	2022年（令和3年）3月		
縮 尺	S=1:50	図面番号	4 / 8
会社名	I&I 技工調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

横断面図 (1/2)

S=1:100



凡 例		
高土盛り	土	SC
切土	土	C1
切土	土	C2
切土	土	B1-1
切土	土	B1-2
切土	土	B1-3
切土	土	B1-4
切土	土	B1-5
切土	土	B1-6
切土	土	B1-7
切土	土	B1-8
切土	土	B1-9
切土	土	B1-10
切土	土	B1-11
切土	土	B1-12
切土	土	B1-13
切土	土	B1-14
切土	土	B1-15
切土	土	B1-16
切土	土	B1-17
切土	土	B1-18
切土	土	B1-19
切土	土	B1-20
切土	土	B1-21
切土	土	B1-22
切土	土	B1-23
切土	土	B1-24
切土	土	B1-25
切土	土	B1-26
切土	土	B1-27
切土	土	B1-28
切土	土	B1-29
切土	土	B1-30
切土	土	B1-31
切土	土	B1-32
切土	土	B1-33
切土	土	B1-34
切土	土	B1-35
切土	土	B1-36
切土	土	B1-37
切土	土	B1-38
切土	土	B1-39
切土	土	B1-40
切土	土	B1-41
切土	土	B1-42
切土	土	B1-43
切土	土	B1-44
切土	土	B1-45
切土	土	B1-46
切土	土	B1-47
切土	土	B1-48
切土	土	B1-49
切土	土	B1-50
切土	土	B1-51
切土	土	B1-52
切土	土	B1-53
切土	土	B1-54
切土	土	B1-55
切土	土	B1-56
切土	土	B1-57
切土	土	B1-58
切土	土	B1-59
切土	土	B1-60
切土	土	B1-61
切土	土	B1-62
切土	土	B1-63
切土	土	B1-64
切土	土	B1-65
切土	土	B1-66
切土	土	B1-67
切土	土	B1-68
切土	土	B1-69
切土	土	B1-70
切土	土	B1-71
切土	土	B1-72
切土	土	B1-73
切土	土	B1-74
切土	土	B1-75
切土	土	B1-76
切土	土	B1-77
切土	土	B1-78
切土	土	B1-79
切土	土	B1-80
切土	土	B1-81
切土	土	B1-82
切土	土	B1-83
切土	土	B1-84
切土	土	B1-85
切土	土	B1-86
切土	土	B1-87
切土	土	B1-88
切土	土	B1-89
切土	土	B1-90
切土	土	B1-91
切土	土	B1-92
切土	土	B1-93
切土	土	B1-94
切土	土	B1-95
切土	土	B1-96
切土	土	B1-97
切土	土	B1-98
切土	土	B1-99
切土	土	B1-100

EC3 (NO. 3+9.033) ~ E05 (NO. 7+2.127)

工事名	道路改良工事 (坪生1号線・6-1)		
図面名	横断面図 (1/2)		
作成年月日	2022年 (令和3年) 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	5 / 8
会社名	株式会社 技工調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

横断面図 (2/2)

S=1:100

凡 例		
高土掘取り	土 砂	SC
切 削	土 砂	C 1
土 プラン	土 砂	C 2
路 床	路床建土	B 1-1
	2.5m≤B<4.0m	B 1-2
	4.0m≤B	B 1-3
	B<2.5m	B 2-1
土 工	路床建土	B 2-2
	2.5m≤B<4.0m	B 2-3
土 工	路床外層土	L 1
	切土法面覆土	L 2
	切土法面覆土	L 3
	切土法面覆土	L 4
土 工	切土法面	L 5
土 工	切土法面	L 6
土 工	切土法面	L 7
土 工	切土法面	L 8
土 工	切土法面	L 9
土 工	切土法面	L 10
土 工	切土法面	L 11
土 工	切土法面	L 12
土 工	切土法面	L 13
土 工	切土法面	L 14
土 工	切土法面	L 15
土 工	切土法面	L 16
土 工	切土法面	L 17
土 工	切土法面	L 18
土 工	切土法面	L 19
土 工	切土法面	L 20
土 工	切土法面	L 21
土 工	切土法面	L 22
土 工	切土法面	L 23
土 工	切土法面	L 24
土 工	切土法面	L 25
土 工	切土法面	L 26
土 工	切土法面	L 27
土 工	切土法面	L 28
土 工	切土法面	L 29
土 工	切土法面	L 30
土 工	切土法面	L 31
土 工	切土法面	L 32
土 工	切土法面	L 33
土 工	切土法面	L 34
土 工	切土法面	L 35
土 工	切土法面	L 36
土 工	切土法面	L 37
土 工	切土法面	L 38
土 工	切土法面	L 39
土 工	切土法面	L 40
土 工	切土法面	L 41
土 工	切土法面	L 42
土 工	切土法面	L 43
土 工	切土法面	L 44
土 工	切土法面	L 45
土 工	切土法面	L 46
土 工	切土法面	L 47
土 工	切土法面	L 48
土 工	切土法面	L 49
土 工	切土法面	L 50
土 工	切土法面	L 51
土 工	切土法面	L 52
土 工	切土法面	L 53
土 工	切土法面	L 54
土 工	切土法面	L 55
土 工	切土法面	L 56
土 工	切土法面	L 57
土 工	切土法面	L 58
土 工	切土法面	L 59
土 工	切土法面	L 60
土 工	切土法面	L 61
土 工	切土法面	L 62
土 工	切土法面	L 63
土 工	切土法面	L 64
土 工	切土法面	L 65
土 工	切土法面	L 66
土 工	切土法面	L 67
土 工	切土法面	L 68
土 工	切土法面	L 69
土 工	切土法面	L 70
土 工	切土法面	L 71
土 工	切土法面	L 72
土 工	切土法面	L 73
土 工	切土法面	L 74
土 工	切土法面	L 75
土 工	切土法面	L 76
土 工	切土法面	L 77
土 工	切土法面	L 78
土 工	切土法面	L 79
土 工	切土法面	L 80
土 工	切土法面	L 81
土 工	切土法面	L 82
土 工	切土法面	L 83
土 工	切土法面	L 84
土 工	切土法面	L 85
土 工	切土法面	L 86
土 工	切土法面	L 87
土 工	切土法面	L 88
土 工	切土法面	L 89
土 工	切土法面	L 90
土 工	切土法面	L 91
土 工	切土法面	L 92
土 工	切土法面	L 93
土 工	切土法面	L 94
土 工	切土法面	L 95
土 工	切土法面	L 96
土 工	切土法面	L 97
土 工	切土法面	L 98
土 工	切土法面	L 99
土 工	切土法面	L 100

BC6 (NO. 8+14.992)

GH=35.82
FH=36.380

EC6 (NO. 9+14.885)

GH=35.06
FH=36.497

SP6 (NO. 9+4.938)

GH=35.40
FH=36.579

EP (NO. 10+9.000)

GH=35.96
FH=35.960

NO. 8

GH=35.38
FH=36.020

NO. 7+12.0

GH=35.32
FH=35.829

NO. 9

GH=35.31
FH=36.500

NO. 10

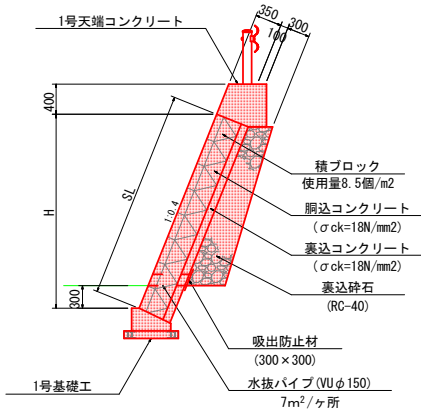
GH=35.11
FH=36.329

NO. 7+12.0~EP (NO. 10+9.000)

工事名	道路改良工事 (坪生1号線・6-1)		
図面名	横断面図 (2/2)		
作成年月日	2022年 (令和3年) 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	6 / 8
会社名	株式会社 調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

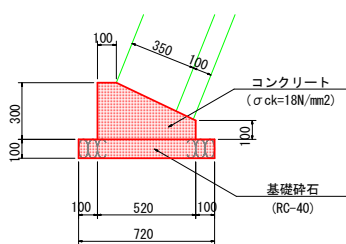
2号ブロック積擁壁

S=1:50



1号基礎工

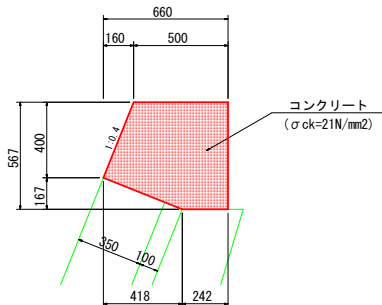
S=1:20



数量表			10m当り
種別	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{(0.10+0.52) \times 1/2 \times 0.20+0.52 \times 0.10\} \times 10.00=1.140$	1.14 m ³
型枠	小型	$(0.30+0.10) \times 10.00=4.000$	4.00 m ²
基礎砕石	RC-40, t=10cm	$0.72 \times 10.00=7.200$	7.20 m ²

1号天端コンクリート

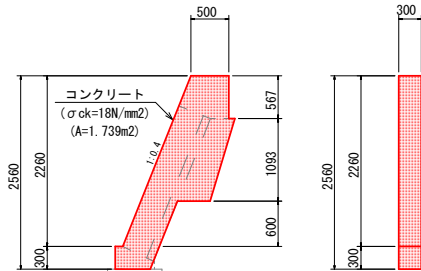
S=1:20



数量表			10m当り
種別	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=21N/mm^2$	$\{(0.50+0.66) \times 1/2 \times 0.40 + (0.242+0.66) \times 1/2 \times 0.167\} \times 10.00=3.073$	3.07 m ³
型枠	小型	$(0.40 \times 1.077+0.567) \times 10.00=9.978$	9.98 m ²

2号小口止工

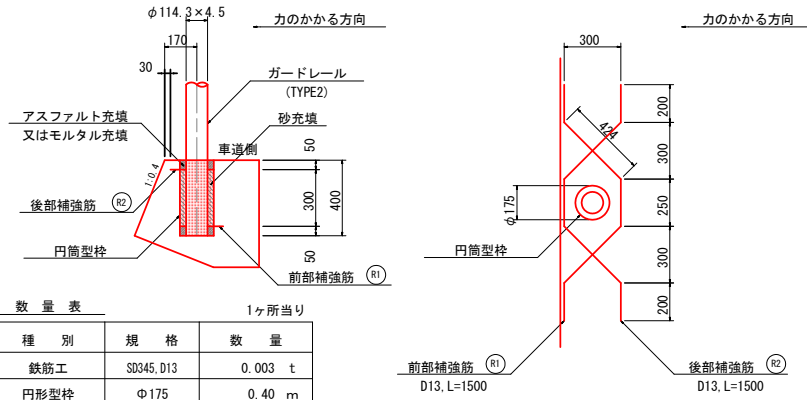
S=1:50



数量表			1ヶ所当り
種別	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.739 \times 0.30=0.522$	0.52 m ³
型枠	小型	$1.739 \times 2 + (2.26 \times 1.077+0.30) \times 0.30=4.298$	4.30 m ²
目地材	t=10mm	1.739	1.74 m ²

支柱基礎部詳細図

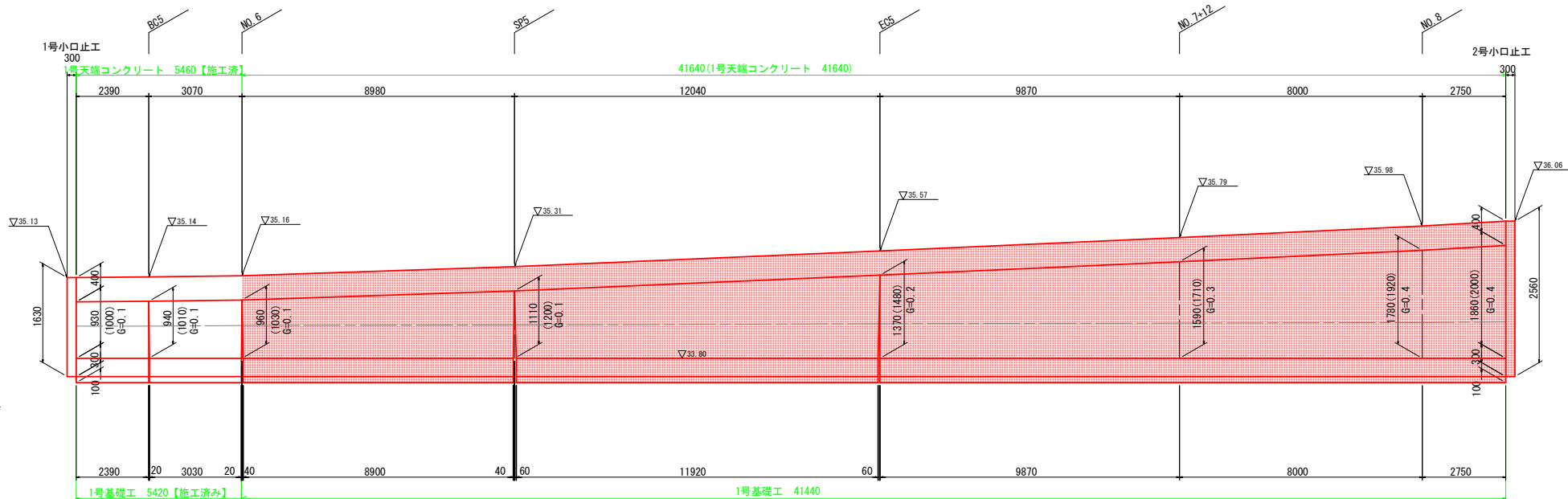
(TYPE2) S=1:20



2号ブロック積擁壁展開図

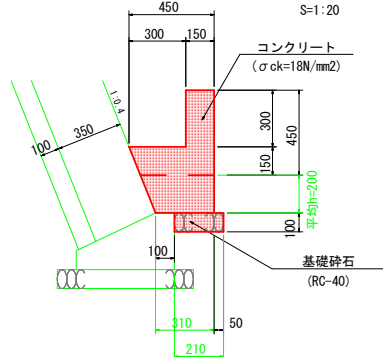
V=1:50
H=1:100

NO. 5+14. 2~NO. 8+3. 0 (右側)



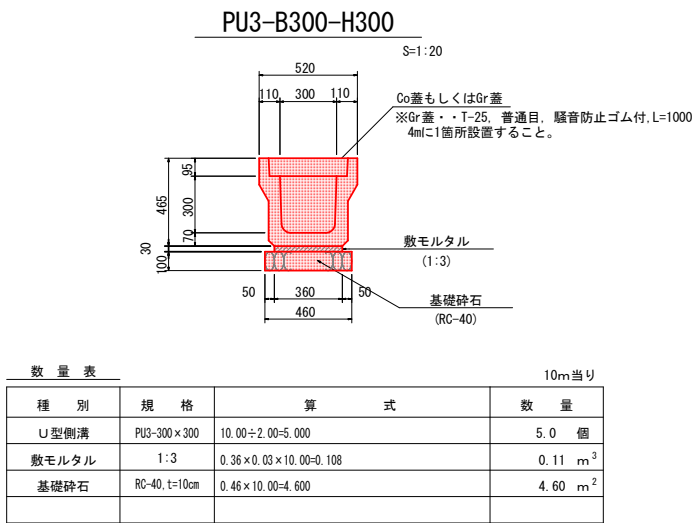
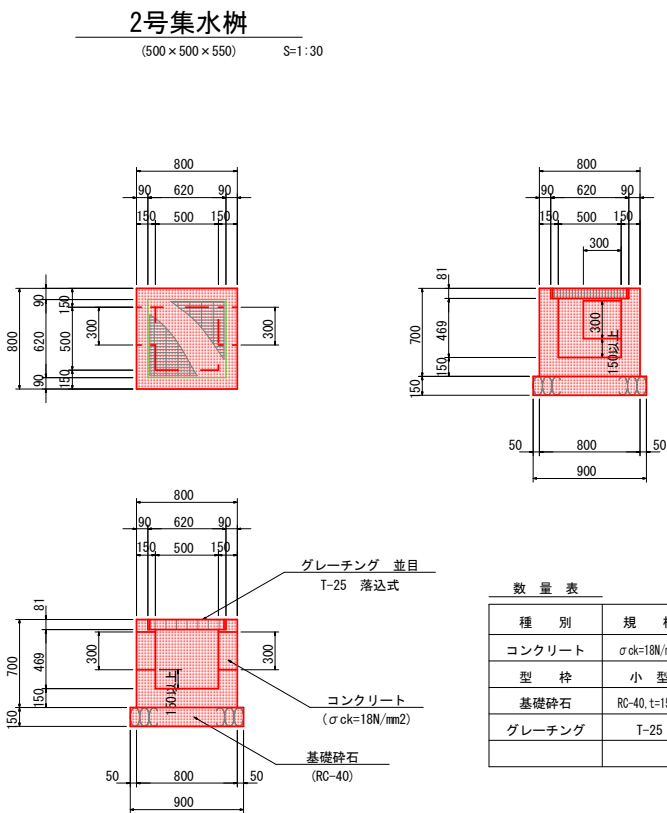
L1-B300-H300 (A)

S=1:20

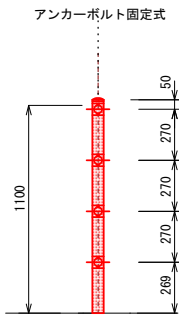
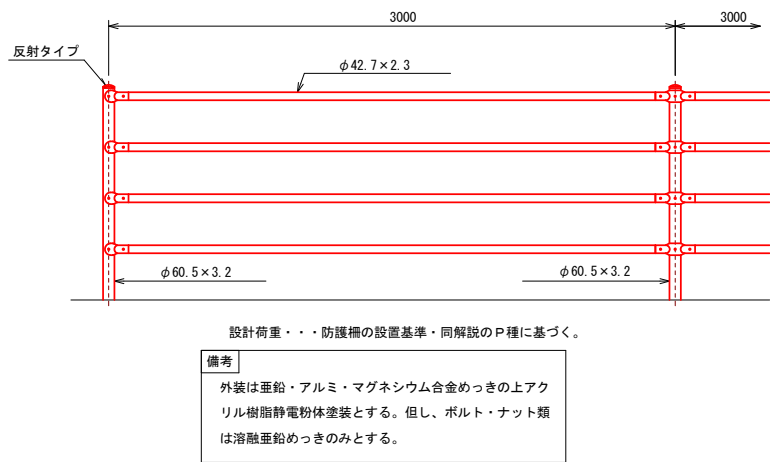


数量表			10m当り
種別	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.15 \times 0.30 + (0.45+0.31) \times 1/2 \times 0.35) \times 10.00=1.780$	1.78 m ³
型枠	小型	$(0.45+0.20) \times 2 \times 10.00=13.000$	13.00 m ²
基礎砕石	RC-40, t=10cm	$0.210 \times 10.00=2.100$	2.10 m ²

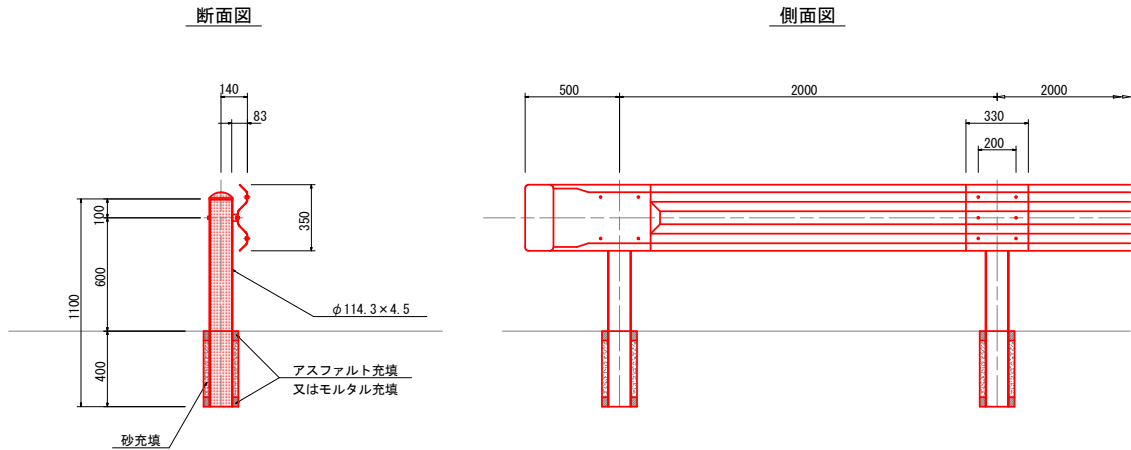
工事名	道路改良工事 (坪生1号線・6-1)		
図面名	構造図 (ブロック積工・排水構造物工)		
作成年月日	2022年 (令和3年) 3月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 8
会社名	株式会社 土木技術調査設計株式会社		
事業者名	福山市		



転落防止柵(P種)



ガードレール



工事名	道路改良工事（坪生1号線・6-1）		
図面名	構造図（排水構造物工）		
作成年月日	2022年（令和3年）3月		
縮 尺	図示	図面番号	8 / 8
会社名	I&S技工調査設計株式会社		
事業者名	福山市		

参 考 图 书

施工単価表

表土鋤取り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 28.44%

SPK23040001

単第0 -0001 表

標準
59.55%

労務構成比:

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,147.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 28.44%

SPK23040001

標準
59.55%

労務構成比:

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価:

m3 当り
1,147.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0003

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK23040004

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
5,926.70000

0.75% 労務構成比: 98.99% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.75%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0004

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK23040005

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
6,020.30000

0.86% 労務構成比: 98.84% 材料構成比: 0.30% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.86%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0005

路床盛土
施工幅員4.0m以上
機械構成比: 19.31%
労務構成比: 63.43%
材料構成比: 17.26%
市場単価構成比: 0.00%

SPK23040005
施工数量10,000m3未満 障害無し
標準単価: 327.69000

単第0 -0005 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0006

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 10.32% 労務構成比: 79.09% 材料構成比: 10.59% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0006 表
1
標準単価: 823.01000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 25.13%

SPK23040002

DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)

【表土】

単第0 -0007 表

1

標準単価:

m3 当り

5,112.60000

労務構成比: 61.92%

材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=56 距離27.0km以下(17.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0008

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.13% 労務構成比: 61.92% 材料構成比: 12.95% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040002
DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)
【処理土】

単第0 -0008 表
1
標準単価: 2,726.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=37 距離9.0km以下(7.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.81% 労務構成比: 71.39% 材料構成比: 7.80% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1
標準単価: m3 当り
2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0010

埋戻し
土砂

SPK23040020
上記以外(小規模)

単第0 -0010 表

1
標準単価:

m3 当り
3,655.50000

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
非計上 材料単価	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
非計上 材料単価	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=2 上記以外(小規模) 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0011

埋戻し
土砂

SPK23040020

單第0 -0010 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

勞務構成比：

85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,655.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

1号基礎工

V0001

單第0 -0011 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

現場打基礎コンクリート

SPK23040049

単第0 -0012 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.44%

労務構成比:

69.93%

材料構成比:

27.63%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

69,862.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.72%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.66%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0014

現場打基礎コンクリート

SPK23040049

單第0 -0012 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.44%

勞務構成比：

69.93%

材料構成比: 27.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

69,862.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0013 表

18-8-40BB

1

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0016

胴込・裏込材(碎石)

SPK23040045

単第0 -0014 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.09%

労務構成比:

65.00%

材料構成比:

24.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,631.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	10.09%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	33.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	20.44%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0017

胴込・裏込材(碎石)
 間知・平・連節・緑化ブロック

SPK23040045

單第0 -0014 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.09% 勞務構成比:

65.00%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,631.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

1号天端コンクリート

V0002

单第0 -0015 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

現場打天端コンクリート

SPK23040052

単第0 -0016 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.89% 労務構成比: 66.82% 材料構成比: 30.29% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 55,495.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	23.04%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.53%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0020

現場打天端コンクリート

SPK23040052

單第0 -0016 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.89%

勞務構成比：

66.82%

材料構成比: 30.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

55,495.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

支柱基礎

V0006

單第0 -0017 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

鉄筋工
SD345_D13

SS000099

單第0 -0018 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

2号小口止工

V0003

單第0 -0019 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

単第0 -0020 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.17% 労務構成比: 70.92% 材料構成比: 26.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 61,492.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.17%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.75%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0025

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

單第0 -0020 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.17%

勞務構成比：

70.92%

材料構成比: 26.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

61,492.00000

[illegible]

施工単価表

目地板
1工事当り使用量30m2未満
機械構成比：0.00%

SPK23040122
瀝青繊維質目地板t=10mm
材料構成比：36.09%

単第0 -0021 表
標準単価：1
m2 当り
3,582.40000

労務構成比：63.91%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.09%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

頁0 -0027

埋戻し
土砂

SPK23040020
上記以外(小規模)

単第0 -0022 表

1
標準単価:

m3 当り
3,655.50000

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0028

埋戻し
土砂

SPK23040020

單第0 -0022 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

勞務構成比：

85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,655.50000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

Co蓋版

SDT00017

單第0 -0024 表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

Gr蓋版
蓋版(各種) 40≥重量

SDT00017

單第0 -0025 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

2号集水桡
500×500×550

V0005

單第0 -0026 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

単第0 -0027 表

18-8-40BB

0.28m3を超え0.30m3以下

1

機械構成比: 0.09%

労務構成比:

89.29%

材料構成比:

10.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

箇所 当り

44,479.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.46%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.22%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0034

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

單第0 -0027 表

18-8-40BB

0.28m³を超え0.30m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09%

勞務構成比: 89.29%

材料構成比: 10.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

44,479.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0028 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

L1-B300-H300(A)

V0004

單第0 -0029 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0030 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比:

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,518.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.56%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0038

コンクリート

SPK23040154

單第0 -0030 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

勞務構成比：

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

30,518.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK23040156

単第0 -0031 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
8,042.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0040

基礎碎石
碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10% RC-40
SPK23040034

単第0 -0032 表

1
標準単価: 1,145.70000
m2 当り

材料構成比: 18.02% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0041

基礎碎石

SPK23040034

單第0 -0032 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.88% 勞務構成比: 76.10%

材料構成比: 18.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

m2 当り
1,145.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込
- 塗装品 Gr-C-2B

SS000123

單第0 -0033 表

1 m 当り

[規]21m以上100m未満

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

転落防止柵 アンカーボルト固定
材料費(各種)

SS000147

單第0 -0034 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0035 表

機械施工

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 9.20% 労務構成比: 82.23% 材料構成比: 8.57% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040305 障害無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0036 表 1 m2 当り
標準単価: 176.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0046

Co殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)

単第0 -0037 表
1
標準単価: 3,633.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)		42.40%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		15.25%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=2 E=1	Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=64	機械積込 運搬距離28.4km以下(23.2km超)		

施工単価表

頁0 -0047

As殻運搬
舗装版破碎
機械構成比:
45.57%

SPK23040152
DID区間有り
労務構成比:
37.51%

運搬距離10.5km以下(6.0km超)
材料構成比:
16.92%

市場単価構成比:
0.00%

単第0 -0038 表

1
標準単価:

m3 当り
3,436.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

施工単価表

頁0 -0048

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0039 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45% 材料構成比: 58.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 555.97000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0049

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0039 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45% 材料構成比: 58.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0050

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0040 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0051

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.63% 労務構成比: 10.57% 材料構成比: 87.80% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0040 表

1
標準単価:

m2 当り
1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5		計 算	計 上	
	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	数 量	摘 要
道路改良工事（坪生1号線・6-1）								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	表土鋤取り	m ³	15.2	20	計第 1 表
				土砂 上記以外（小規模） 標準	m ³	21.1	20	計第 1 表
		路体盛土工						
			路体（築堤）盛土工	施工幅員2.5m未満	m ³	3.4	3	計第 1 表
		路床盛土工						
			路床盛土工	施工幅員2.5m未満	m ³	14.0	10	計第 1 表
				施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	m ³	44.0	40	計第 1 表
		法面整形工						
			法面整形（切土部）	切土部 現場制約なし レキ質土、砂及び砂質土、粘性土	m ³	11.8	10	計第 1 表
		残土処理工						
			土砂等運搬	小規模 土砂（岩塊・玉石混り土含む） DID区間有り 距離27.0km以下（17.0km超）	m ³	15.2	20	表土鋤取り
			残土処分	再資源化施設受入費 表土	m ³	15.2	20	表土鋤取り
		購入土工						
			土砂等運搬	小規模 土砂（岩塊・玉石混り土含む） DID区間有り 距離9.0km以下（7.0km超）	m ³	37.1	40	土量配分表
			購入土	処理土 地山	m ³	37.1	40	土量配分表
	石・ブロック積（面）工							
		作業土工						
			床掘り	土砂 上記以外（小規模）	m ³	44.7	40	計第 2 表
			埋戻し	土砂 上記以外（小規模）	m ³	30.0	30	計第 2 表
		Coブロック工						
			コンクリートブロック基礎	1号基礎工	m	41.4	41	計第 2 表
			コンクリートブロック積	2号ブロック積擁壁 滑面ブロック 18-8-40BB	m2	61.8	62	計第 3 表
			胴込・裏込材（碎石）	胴込・裏込材（碎石） 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	m ³	9.1	9	計第 3 表
			天端コンクリート	1号天端コンクリート	m	41.6	42	計第 2 表
				支柱基礎	箇所	24.0	24	平面図より
			小口止コンクリート	2号小口止工	箇所	1.0	1	平面図より
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘り	土砂 上記以外（小規模）	m ³	19.0	20	計第 4 表
			埋戻し	土砂 上記以外（小規模）	m ³	18.3	20	計第 4 表
		側溝工						
			プレキャストU型側溝	PU3-B300-H300 落ちふた式U形側溝（JIS-A-5372）3種 300A〔300×300×2000〕	m	42.6	43	計第 4 表
			側溝蓋	Co蓋版 落ちふた式U形側溝（JIS-A-5352）3種ふた300	枚	12.0	12	計第 4 表
				Gr蓋版 蓋版（各種） 40≧重量	枚	2.0	2	計第 4 表
	集水樹・マンホール工							
			現場打ち集水樹	2号集水樹 500×500×550	箇所	2.0	2	平面図より
		場所打水路工						
			現場打水路	L1-B300-H300（A）	m	41.8	42	計第 2 表
	防護柵工							
		路側防護柵工						
			ガードレール	防護柵設置（Gr）コンクリート建込 塗装品_Gr-C-2B 〔規〕21m以上100m未満	m	47.8	48	計第 2 表
		防止柵工						
			転落（横断）防止柵	転落防止柵 アンカー付固定式 材料費（各種） 〔規〕100m未満	m	12.0	12	平面図より
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート構造物取壊し	構造物とりこわし工（無筋構造物） 機械施工	m ³	2.6	3	計第 5 表
			舗装版破砕	アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	m2	65.2	65	計第 5 表
		運搬処理工						
			Co殻運搬	Co（無筋）構造物とりこわし 機械積込 DID区間有り 距離28.4km以下（23.2km超）	m ³	2.6	3	計第 5 表
			As殻運搬	舗装版破砕 機械積込 DID区間有り 距離10.5km以下（6.0km超）	m ³	3.3	3	65.2×0.05
			Co殻処分	再生工場搬入 無筋	t	6.1	6	2.6×2.35
			As殻処分	再生工場搬入	t	7.8	8	3.3×2.35
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
			上層路盤（車道・路肩部）	全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	m2	223.2	223	計第 5 表
			表層（車道・路肩部）	平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	m2	223.2	223	計第 5 表

土量配分表

発生土

オープンカット		21.1
排水構造物工	床掘	19.0
ブロック積工	床掘	44.7

84.8 m³

流用土

路体盛土	B<2.5m	3.4
路床盛土	B<2.5m	14.0
	4.0m≤B	44.0
排水構造物工	埋戻D	18.3
ブロック積工	埋戻D	30.0

109.7 m³

購入土

$$84.8 - 109.7 \div 0.9 = 37.1 \text{ m}^3 \quad \text{地山}$$

$$37.1 \times 1.2 = 44.5 \text{ m}^3 \quad \text{ほぐし}$$

計 第 1 表 道路土工 計 算 書

測 点	表土鋤取り				オープンカット			
	距 離	SC	平 均	平 積	距 離	C2	平 均	平 積
NO. 6		0.4				1.4		
SP. 5	9.4	0.2	0.30	2.8	9.4	0.8	1.10	10.3
EC. 5	12.7	0.5	0.35	4.4	12.7	0.5	0.65	8.3
NO. 7+12.0	9.9	0.3	0.40	4.0	9.9	0.0	0.25	2.5
NO. 8	8.0	0.4	0.35	2.8				
	3.0	0.4	0.40	1.2				
				m3				m3
合計				15.2				21.1
測 点	路体盛土 B<2.5m				路床盛土 B<2.5m			
	距 離	B ₂₋₁	平 均	平 積	距 離	B ₁₋₁	平 均	平 積
NO. 6						0.3		
SP. 5		0.0			9.4	0.5	0.40	3.8
EC. 5	12.7	0.3	0.15	1.9	12.7	0.4	0.45	5.7
NO. 7+12.0	9.9	0.0	0.15	1.5	9.9	0.2	0.30	3.0
NO. 8					8.0	0.1	0.15	1.2
					3.0	0.1	0.10	0.3
				m3				m3
合計				3.4				14.0
測 点	路床盛土 4.0m≤B				法面整形 切土部			
	距 離	B ₁₋₃	平 均	平 積	距 離	L1	平 均	平 積
NO. 6						0.6		
SP. 5		0.5			10.0	0.3	0.45	4.5
EC. 5	12.7	0.7	0.60	7.6	13.4	0.5	0.40	5.4
NO. 7+12.0	9.9	1.8	1.25	12.4	7.7	0.0	0.25	1.9
NO. 8	8.0	2.4	2.10	16.8				
	3.0	2.4	2.40	7.2				
				m3				m2
合計				44.0				11.8

計 第

2 表

ブロック積工

計 算 書

測 点	床掘り				埋戻し			
	距 離	E	平 均	平 積	距 離	Fu	平 均	平 積
N0. 6		0.9				0.8		
SP. 5	9.0	1.6	1.25	11.3	9.0	0.8	0.80	7.2
EC. 5	12.0	0.5	1.05	12.6	12.0	0.5	0.65	7.8
N0. 7+12. 0	9.9	1.3	0.90	8.9	9.9	0.8	0.65	6.4
N0. 8	8.0	1.0	1.15	9.2	8.0	0.8	0.80	6.4
	2.7	1.0	1.00	2.7	2.7	0.8	0.80	2.2
				m3				m3
合計				44.7				30.0
測 点	基面整正				1号基礎	L1-B300-H300 (A)	天端コンクリート	ガードレール
	距 離	K	平 均	平 積	L	L	L	L
								2.7
N0. 6		0.7						3.1
SP. 5	9.0	0.7	0.70	6.3	8.90	9.0	8.98	9.0
EC. 5	12.0	0.7	0.70	8.4	11.92	11.9	12.04	12.1
N0. 7+12. 0	9.9	0.7	0.70	6.9	9.87	9.9	9.87	9.9
N0. 8	8.0	0.7	0.70	5.6	8.00	8.0	8.00	8.0
	2.7	0.7	0.70	1.9	2.75	3.0	2.75	3.0
				m2	m	m	m	m
合計				29.1	41.44	41.8	41.64	47.8

[illegible]

計 第 4 表 排水構造物工 計 算 書

測 点	床掘り				埋戻し			
	距 離	E	平 均	平 積	距 離	Fu	平 均	平 積
NO. 6		0.5				0.4		
	8.7	0.5	0.50	4.4	8.7	0.4	0.40	3.5
		0.5				0.4		
SP. 5	0.5	0.5	0.50	0.3	0.5	0.4	0.40	0.2
EC. 5	13.3	0.5	0.50	6.7	13.3	0.4	0.40	5.3
NO. 7+12. 0	9.9	0.4	0.45	4.5	9.9	0.3	0.35	3.5
	1.1	0.4	0.40	0.4	1.1	0.3	0.30	0.3
		0.3				0.6		
NO. 8	6.1	0.3	0.30	1.8	6.1	0.6	0.60	3.7
	3.0	0.3	0.30	0.9	3.0	0.6	0.60	1.8
				m3				m3
合計				19.0				18.3
測 点	基面整正				PU3-B300-H300		蓋版	
	距 離	K	平 均	平 積	測 点	L	Co蓋	Gr蓋
NO. 6		0.5						
	8.7	0.5	0.50	4.4		8.7		
		0.5						
SP. 5	0.5	0.5	0.50	0.3		0.5	6	1
EC. 5	13.3	0.5	0.50	6.7		13.3		
NO. 7+12. 0	9.9	0.5	0.50	5.0		9.9	6	1
	1.1	0.5	0.50	0.6		1.1		
		0.5						
NO. 8	6.1	0.5	0.50	3.1		6.1		
	3.0	0.5	0.50	1.5		3.0		
				m2		m	枚	枚
合計				21.6		42.6	12	2

計 第 5 表 構造物撤去 計 算 書

測 点	舗装版破碎				コンクリート取壊し			
	距 離	AsT	平 均	平 積	距 離	CoT	平 均	平 積
NO. 6		1. 8						
SP5	9. 4	2. 0	1. 90	17. 9				
EC5	12. 7	2. 1	2. 05	26. 0				
NO. 7+12. 0	9. 9	2. 2	2. 15	21. 3		0. 3		
NO. 8					8. 0	0. 2	0. 25	2. 0
					3. 0	0. 2	0. 20	0. 6
				m2				m3
合計				65. 2				2. 6
測 点	表層工				上層路盤工			
	距 離	W1	平 均	平 積	距 離	W2	平 均	平 積
NO. 6		5. 00				5. 00		
SP5	9. 4	5. 73	5. 37	50. 5	9. 4	5. 73	5. 37	50. 5
EC5	12. 7	5. 00	5. 37	68. 2	12. 7	5. 00	5. 37	68. 2
NO. 7+12. 0	9. 9	5. 00	5. 00	49. 5	9. 9	5. 00	5. 00	49. 5
NO. 8	8. 0	5. 00	5. 00	40. 0	8. 0	5. 00	5. 00	40. 0
	3. 0	5. 00	5. 00	15. 0	3. 0	5. 00	5. 00	15. 0
				m2				m2
合計				223. 2				223. 2